

ZENRIN

証券コード:9474

会社説明資料

作成公開:2024年06月25日

最終更新:2025年04月01日

Maps to the Future

株式会社 **ゼンリン**

1. ゼンリンの概要 … P.03

- 1) 会社概要
- 2) 自社拠点・連結子会社
- 3) 会社沿革
- 4) ゼンリンの強み

2. 事業基盤 … P.08

- 1) ZIP(ゼンリンインフォメーションプラットフォーム)
- 2) 住宅地図データ
- 3) ナビデータ
- 4) ZENRIN Maps API

3. ビジネス … P.13

- 1) 事業区分と主な商品・サービスの提供形態
- 2) 主な商品・サービス
- 3) 四半期別の収益傾向

4. 中長期経営計画 … P.24

- 1) 戦略と取り組み方針
- 2) 数値目標
- 3) 事業ポートフォリオ
- 4) 事業別の取り組み方針と売上推移
- 5) 財務方針

5. 株式関連 … P.30

- 1) 株式の状況
- 2) 株主還元
- 3) 株主優待

6. Appendix … P.34

- 1) 連結業績推移
- 2) 業績トレンド

〔注〕

本資料には、本資料作成日時点での入手可能な将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。

世界経済の動向・市場需要・競合状況・為替の変動等にかかわる様々なリスクや不確定要因により、実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性がありますことをご承知おきください。

尚、本資料掲載情報は、表示単位未満の端数切捨て、増減率の小数点以下第2位四捨五入し小数点第1位まで記載しております。

また、増減率が1000%を超える場合、及び一方若しくは両方がマイナスとなる場合は「－」表記しております。

本資料は可能な限り最新の情報で構成しておりますが、最新の業績情報につきましては有価証券報告書や決算短信等でご確認ください。

当社グループの事業はその性質上、
社会と密接なつながりを持ち、
高い公共性を有していることから、
位置情報の活用により社会課題の解決や
安全・安心な社会の実現に貢献することが、
私たちの社会的責任・公共的使命であると
考えています。



1. ゼンリンの概要

- 1) 会社概要
- 2) 自社拠点・連結子会社
- 3) 会社沿革
- 4) ゼンリンの強み

1. ゼンリンの概要

1) 会社概要

商号	株式会社ゼンリン (ZENRIN CO., LTD.)
創業・設立	創業 1948年4月 / 設立 1961年4月
資本金	65億5,764万円
連結売上高	613億35百万円(2024年3月期実績)
連結子会社	国内15社、海外3社：計18社 (2024年4月末)
従業員数	単体:2,426名 / 連結:3,605名 (2024年3月末)
上場市場	東京証券取引所(プライム)、福岡証券取引所 【証券コード9474】
業種分類	情報・通信
代表	 代表取締役社長 竹川 道郎

1. ゼンリンの概要

2) 自社拠点・連結子会社

自社拠点

国内:75拠点

(2024年3月31日時点)

【本社】 福岡県北九州市
(制作・開発・研究・コーポレート本部)



【東京本社】 東京都千代田区
(事業本部)



海外:1拠点

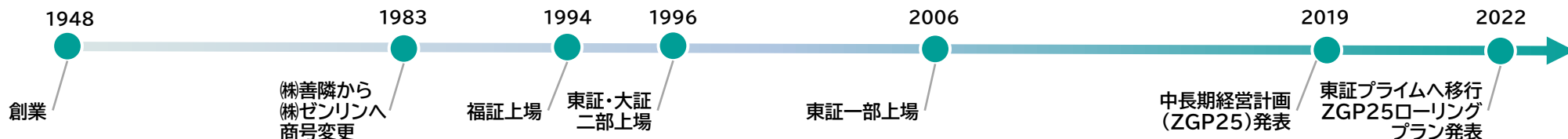
(台湾 台北市)



連結子会社 国内15社／海外3社 (2024年4月30日時点)

商号	所在地	主要な事業
(株)ゼンリンプリンテックス	福岡県北九州市	住宅地図その他応用地図の印刷 一般商業印刷
(株)ゼンリンデータコム	東京都港区	コンシューマー向け位置情報サービス 法人向け業務ソリューション提供
(株)ジオ技術研究所	福岡県福岡市	3次元デジタル地図 3次元データの調査製造販売
(株)ゼンリンインターマップ	沖縄県那覇市	沖縄県における各種地図販売 地図情報に関する基礎データ入力等
(株)ゼンリンマーケティング ソリューションズ	東京都千代田区	マーケティングソリューションの提供
(株)ゼンリンウェルサポート	福岡県北九州市	グループ内福利厚生業務 保険代理店業務、不動産管理業務
(株)ゼンリンマップテック	福岡県北九州市	ソフトウェア開発、クラウドサービス等
(株)ゼンリンフューチャーパートナーズ	東京都千代田区	コーポレートベンチャーキャピタル
ZFP第1号投資事業有限責任組合	-	コーポレートベンチャーキャピタルファンド
ZFP第2号投資事業有限責任組合	-	コーポレートベンチャーキャピタルファンド
(株)カーネル	京都府京都市	GISアプリケーション開発、データ入力
ローカスブルー(株)	東京都渋谷区	ITソリューションの開発・販売
(株)リースシステム企画	埼玉県川口市	リース専用パッケージシステムの販売・保守
(株)アクトキューブ	東京都千代田区	Webサイト企画・作成・運営、 Webシステム開発、コンテンツ制作等
(株)コミュニケーション・プロジェクト	東京都渋谷区	IoT・位置情報ソリューション、 モバイルアプリ開発、クラウドシステム開発
ZENRIN EUROPE GmbH	ドイツ ミュンヘン	地図データ及び関連データの販売 欧州顧客との営業、リレーション
Abalta Technologies, Inc.	アメリカ カリフォル ニア州サンディエゴ	車載向けソフト、ソリューション、位置情報ソフト ウェアのライセンス・受託開発
Abalta Technologies EOOD	ブルガリア ソフィア	車載向けソフト、位置情報ソフトウェア開発等

Company / IR Topic



Business Topic

創業～1980年代
大分県別府市で創業
住宅地図制作販売事業で
全国拡大

- 1948 大分県別府市で創業
- 1949 初の刊行物:観光小冊子「年刊別府」発行
- 1952 第一号の住宅地図「別府市住宅案内図」を発行
- 1954 別府市から福岡県小倉市(当時)へ移転
- 1960年代～70年代
九州を皮切りに制作・販売エリアを順次拡大
- 1980 全都道府県の住宅地図を発行

1980年代～
地図制作のデジタル化を
他社に先駆けて確立
カーナビ地図データへ進出

- 1984 地図制作工程のデジタル化システムを確立
- 1986 CD-ROM媒体の地図情報データベース「Zmap電子地図」と、ソフトウェアプログラム「Zmap-PC」を発表
- 1986 カーナビ地図データの規格統一策定に参画
- 1990 世界初GPSカーナビ地図データを提供、カーナビゲーション関連事業へ進出
- 1994 ナビ事業本部を新設



マツダ製ユーノスコスモに搭載された
世界初のGPSカーナビシステム

2000年代～
インターネット地図配信・
モバイル地図サービスへ進出

- 2000 「ゼンリンデータコム」設立
インターネット地図配信事業へ進出
- 2000 携帯向け地図配信サービス開始
- 2001 「ジオ技術研究所」設立
3Dデジタル地図の開発を開始
- 2002 PC用電子住宅地図発売
- 2005 インターネット住宅地図配信サービス開始
- 2008 自動運転/ADAS向け
高精度3D地図データの研究開発を開始



2010年代～
「地図会社」から
「空間データベース企業」へ

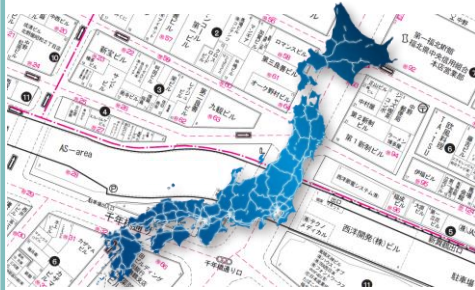
- 2010 時空間情報システムの開発に着手
- 2013 東京本社を設置
- 2017 全市区町村の住宅地図を発行
- 2019 当社高精度3D地図データが
自動運転機能搭載車へ初採用
- 2020 日本電信電話(NTT)と業務資本提携
高度地理空間情報DBの共同構築開始
- 2020 「ゼンリンマーケティングソリューションズ」設立
マーケティングソリューション事業の取組強化
- 2021 「ゼンリンフューチャーパートナーズ」設立
ZFP1号ファンドを設定

✓ 高精度・高鮮度な空間情報データベース基盤を構築

全国に調査拠点を設置
様々な手法でくまなく情報収集



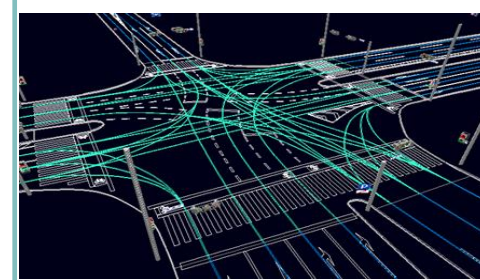
住宅地図レベルの詳細データを
全国全自治体で整備



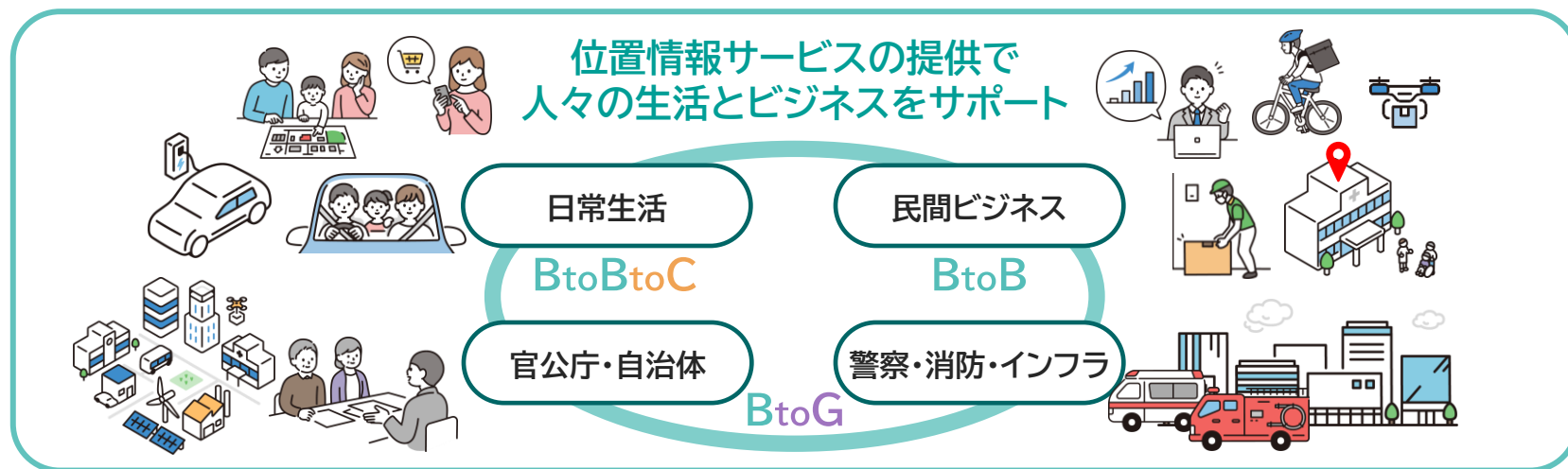
網羅的・継続的なデータ更新で
高鮮度データベースを維持管理



自動運転や機械処理に貢献する
高精度3D空間データを整備



✓ 広範なビジネスフィールドと商品力で強固な顧客基盤を構築

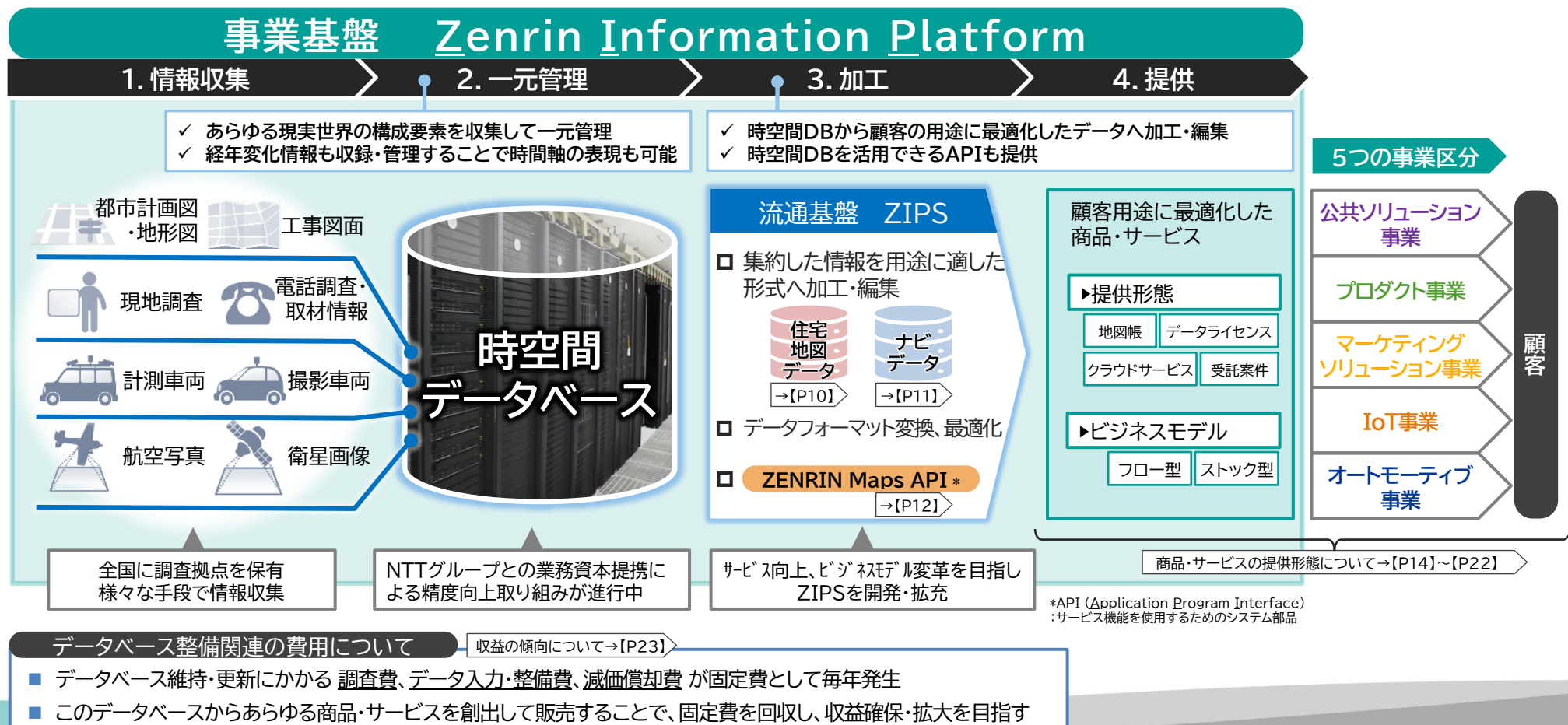


2. 事業基盤

- 1) ZIP(ゼンリンインフォメーションプラットフォーム)
- 2) 住宅地図データ
- 3) ナビデータ
- 4) ZENRIN Maps API

1) ZIP(ゼンリンインフォメーションプラットフォーム)

- ✓ 情報収集・管理から提供までの一連のサイクルによる事業基盤を確立
→ 生産性向上とコスト削減を両立し、多様な顧客ニーズに対応した価値を提供可能に





2) 住宅地図データ

- 全国全自治体の詳細な住宅・地域情報を収録
- 民間公共問わず多様な用途に貢献

収録情報

- 建物一軒一軒の形状、入居者名、住所表示
- 法人・店舗等のテナント名、建物の階数情報
- バス停、信号機、交差点名、一方通行、歩道・地下通路形状など道路交通に関する情報

強み

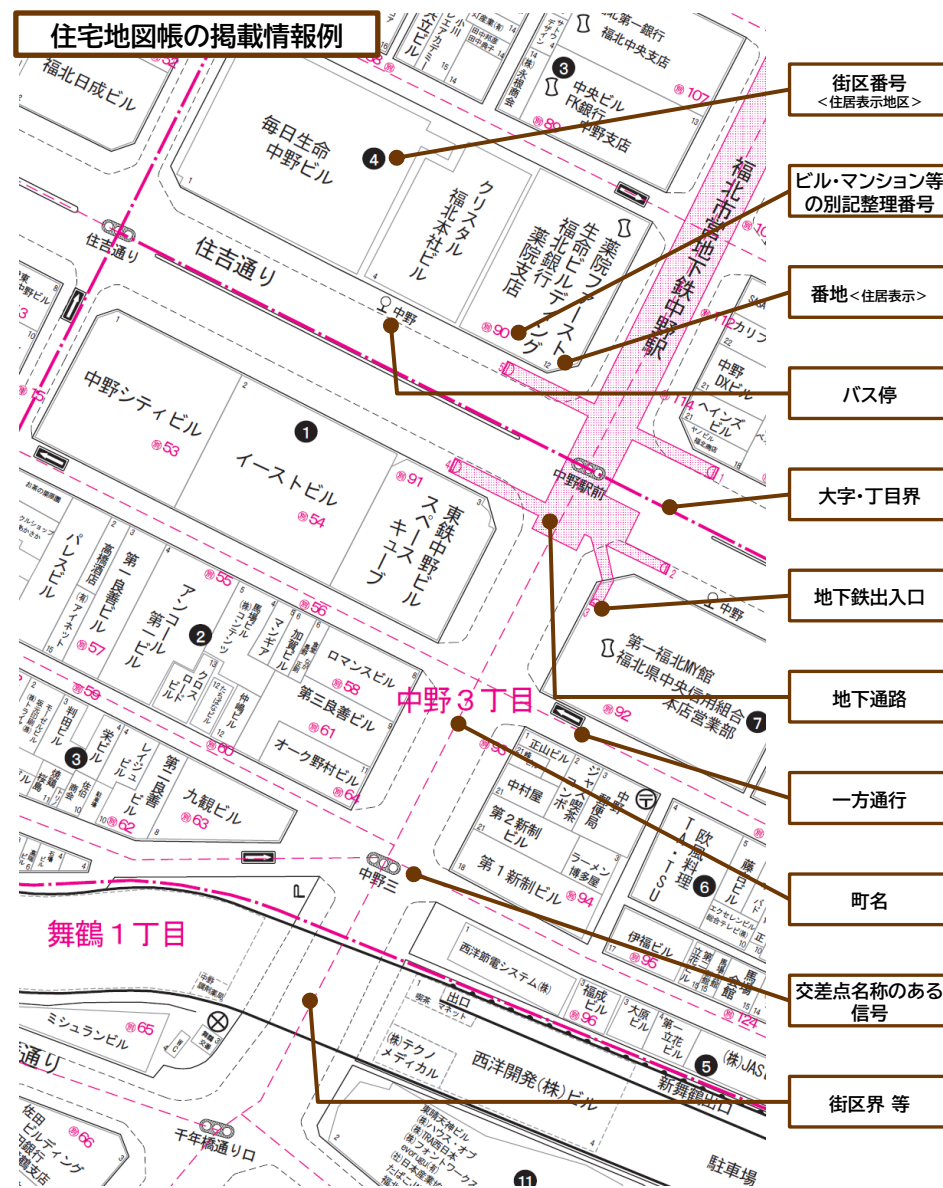
- **多用途**
 - ・ 様々な業務に不可欠な独自の住宅地図情報
 - ・ 顧客ニーズに合わせた多様な商品ラインナップで提供可能
 - **網羅性**
 - ・ 全自治体の詳細データを整備【国内で当社のみ】
 - ・ 全国に調査拠点を保有してメンテナンス体制を構築
- 正確且つ詳細な情報は当社の競争力創出の源泉



徒歩現地調査で
詳細で正確な情報を収集



調査用タブレット端末



※ この地図はサンプルです。実際の商品仕様とは一部異なる場合があります。



■ 道路地図ネットワークデータを中核とする 国内市場シェアNo.1のカーナビ用データセット

(約7割、自社調べ)

収録情報

- 道路地図ネットワークデータ、多種多様な属性情報群、ナビ案内用の画像データ群、膨大な件数を収録する各種検索データ

強み

□ 網羅性・鮮度

- ・ 全国の道路変化情報を専用車両で定期調査
- ・ 関係機関と連携して新規開通や改修情報を入手することで効率的且つタイムリーに情報をアップデート

□ 情報量

- ・ 競合にはない独自の「細道路上の交通規制データ」や「建物到着地点データ*」を整備するなど、より高品質なルート探索に対応可能なデータを保有

□ 提供技術

- ・ 自動車・ナビメーカーが要望する多様なデータ形式への変換や地図データ配信サーバなど提供体制を構築

■ 道路地図ネットワークデータ

「線」と「点」のネットワーク形状で道路種別ごとに階層化したデータベースセット



■ 属性情報群

経路探索の品質向上に貢献する情報群

- ・ 道路種別、車線数
- ・ レーン情報(右左折)
- ・ 幅員、勾配
- ・ 信号機、中央分離帯の有無
- ・ 建物出入口の位置
- ・ 規制標識の位置と関連付け 等



■ 画像データ群

案内品質向上に貢献する画像データセット
(方面案内看板画像) (交差点案内用3D画像)



■ 検索データ群

様々な出典元と連携して膨大な検索データを効率的に定期更新

住所検索データ	郵便番号検索データ	施設検索データ(POI)
約3,400万件	約14万件	約1,000万件

*「建物到着地点データ」の優位性

全建物・敷地の出入口位置をデータ化することでより正確な目的地案内を実現【当社の優位性】



4) ZENRIN Maps API

- 当社が保有する豊富な地図情報の配信提供や、高度な活用機能を顧客の業務基幹システムやWebサイト等へ実装するための開発ツール

- ソリューションビジネス収益拡大の成長ドライバ
- スtock型ビジネスへの転換拡大・安定収益基盤の構築へ向け積極的に導入推進

**顧客
メリット**

ゼンリン時空間データベースから常に最新のデータと地図活用機能を利用可能

**当社
メリット**

- ① スtock型の継続的なサービス提供により安定収益を構築
- ② 汎用的・普遍的機能を標準化したAPI追加や横展開により、ソリューションビジネス拡大に貢献

ZENRIN Maps API の提供機能

データ参照機能

時空間データベースに収録した各種データを参照可能

住宅地図DB
道路ネットワーク
施設DB
各種統計DB
...

データ活用機能

高度な地図データ活用機能を提供

・地図描画/操作
・図形入力
・データクレンジング
・マーケティング
・検索
(住所・建物・施設等)
・ルート検索、ナビ
・動体管理

様々な業界で業務効率向上に貢献

プランニング セールス データマネジメント プロモーション
スクリーニング ロジスティクス アフターサービス



ZENRIN Maps API推進で目指す ソリューションビジネスのグロースモデル

【コンサルティング】

各業界の大手企業へ地図を活用したソリューションシステムを提案

物流 金融 不動産 保険 流通 建設 交通 通信 ...

【システム受託開発】

開発にZENRIN Maps APIを活用
豊富な情報と多様な機能提供により
顧客ニーズに適したソリューション提供を実現

フロー型収益

【標準化】

受託開発で得たノウハウや普遍的ニーズを
標準化し、
新たなAPI機能や汎用サービスを開発

【横展開】

中～小規模企業へ展開してビジネス拡大

【サービス運用・保守】

地図/機能のシステム利用に対するstock型収益

3. ビジネス

1) 事業区分と主な商品・サービスの提供形態

2) 主な商品・サービス

- ① 住宅地図帳
- ② 住宅地図データ製品
- ③ 業種特化型 業務支援パッケージ 「GISパッケージシリーズ」
- ④ 自治体向け住宅地図配信サービス 「ゼンリン住宅地図 LGWAN」「自治体専用 住宅地図 for Web」
- ⑤ カーナビ向けデータライセンス
- ⑥ 自動運転向けデータライセンス
- ⑦ 販促支援パッケージ 「らくらく販促マップ」
- ⑧ IoTソリューションサービス

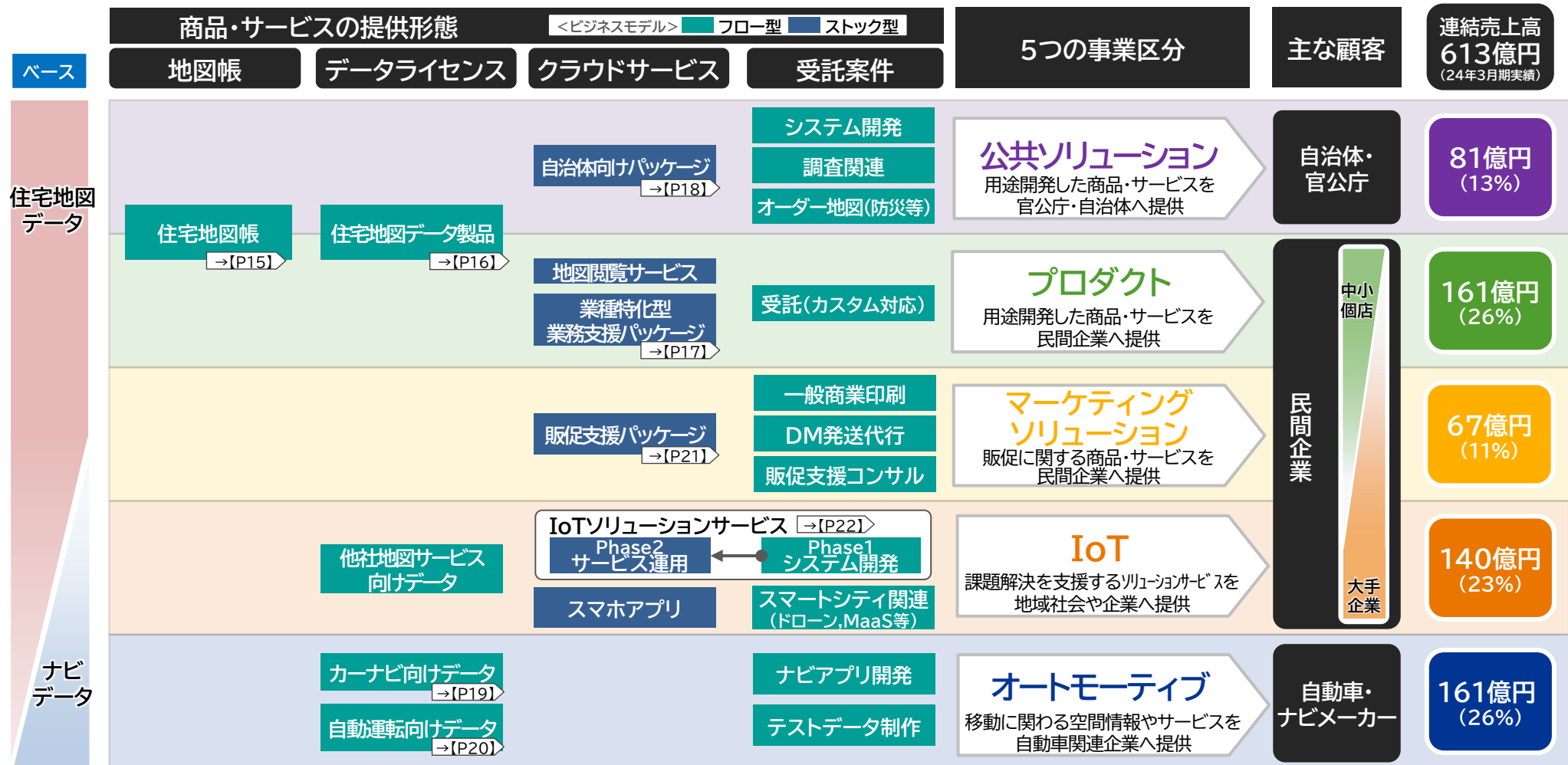
3) 四半期別の収益傾向

※ 各商品・サービスの直近状況については
四半期毎の「決算説明資料」にて報告しております。
本資料と併せてご確認ください。

ゼンリンHP > 企業情報 > 株主・投資家の皆様へ > IRライブラリ/決算説明資料
<https://www.zenrin.co.jp/company/ir/library/materials/>

1) 事業区分と主な商品・サービスの提供形態

用途開発と“時空間データベース”の最大活用により、
多様な顧客ニーズに対応する商品・サービスを提供



※ 各商品・サービスの直近状況については四半期毎の「決算説明資料」もご確認ください
<https://www.zenrin.co.jp/company/ir/library/materials/>

3. ビジネス

2) 主な商品・サービス

①住宅地図帳

事業ポートフォリオ▶収益基盤ビジネス

担当事業セグメント▶PR プロダクト事業

PU 公共ソリューション事業

▶ 商品概要

- ゼンリンの祖業、全国全市区町村をカバー
- 住宅地図情報を収録し幅広い顧客へ提供

強み

- 詳細な住宅地図情報、網羅性
- 必要なエリアを手軽に閲覧できる利便性

▶ ビジネス状況

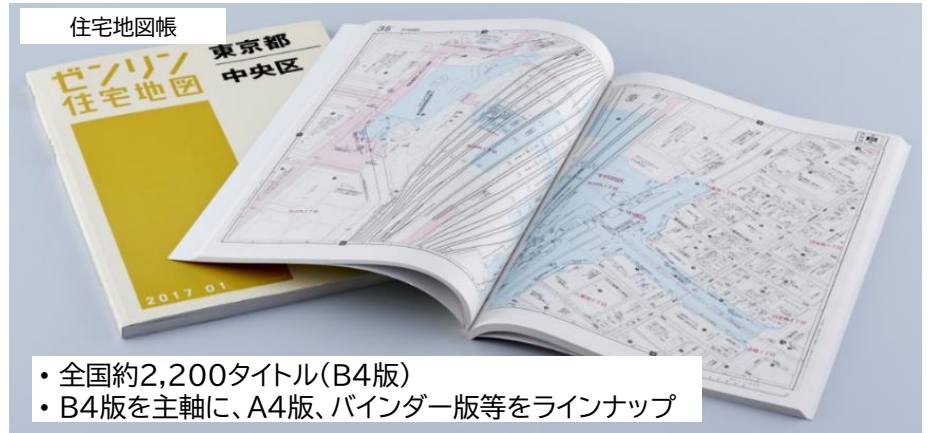
- 官民間問わず幅広い顧客へ提供
- IT化の進展で需要は減少傾向だがデジタルにない紙媒体固有の用途で底堅いニーズあり
- 戦略的な出版サイクル最適化で、持続可能な商材へ

顧客

- 民間:物流・卸売・サービス業・建設・金融などあらゆる民間ビジネス
- 公共:自治体・官公庁、警察・消防

競合

- 全国全自治体の住宅地図データを整備しているのはゼンリンのみ



- 全国約2,200タイトル(B4版)
- B4版を主軸に、A4版、バインダー版等をラインナップ

55 図別記		対象図番号	【別記】 集合住宅の入居者名やビルのテナント名を 巻末に一覧掲載 (※地域により収録目安となる建物階数や内容は異なります)
1 センチュリー プラザ 55-C-3	201 (株)ユニバーサル 200 丸 田 303 中 邑 201 山崎建設 202 新日本産業(株) 203 (株)シーエーエー 101 クラメンタス 102 スナック・ドリー&テリ 103 デュムパワール	対象別記番号および ビル・マンション名	
6 東郷ハイツ 55-D-1	5F 東 郷 4F 新 野 3F 古田隆男 2F 三上恭平 1F 小野理恵子	国内での位置(座標)	階数
7 橋本ビル 55-D-2	7F 石 橋 5F 河 田 3F 栗 田	部屋番号	

▶ ビジネスモデル フロー型ビジネス

収益

単価*

×

販売冊数

*発行地域により1万円台～4万円台

販路

- 全国営業所からの直販、書店
- 近年は自社ECへ注力

② 住宅地図データ

事業ポートフォリオ ▶ **収益基盤ビジネス**

担当事業セグメント ▶ **PR プロダクト事業**

PU 公共ソリューション事業

▶ 商品概要

- 住宅地図データを収録したデータベース製品
- 提供形態: 媒体 / オンライン配信

強み

- 詳細な住宅地図情報、網羅性
- 柔軟性: 顧客ニーズに応じて、提供コンテンツ・提供媒体・更新サイクルを柔軟にカスタマイズ可能

▶ ビジネス状況

- 官民様々な顧客の業務システムへ導入実績
- 安定収益ビジネスとして維持

顧客

- 民間: 物流・卸売・サービス業・建設・金融などあらゆる民間ビジネス
- 公共: 自治体・官公庁、警察・消防

競合

- 全国全自治体の住宅地図データを整備しているのはゼンリンのみ



< 住宅地図データの活用事例 >

行政	緊急指令、緊急支援、都市計画、土地利用計画、防災、医療・福祉計画、施設管理、統合型GISなど
通信・放送・CATV・電力・ガス・水道	需要予測、事業計画、顧客管理、電波シミュレーションなど
銀行・金融・保険	顧客管理、外渉支援、担保評価、与信管理など
交通・運輸・警備	配送計画、車両運行管理など
販売・流通・マーケティング	顧客管理、販売分析、市場調査、出店計画など

▶ ビジネスモデル

フロー型ビジネス

ストック型ビジネス

収益	単価 × 導入ライセンス数 ※提供コンテンツやエリアにより個別契約
	□ 顧客要望に応じて、単発(フロー) / 継続・複数年(ストック)など柔軟な契約形態を提案
販路	□ 自社直販、協力Sier経由など

3. ビジネス

2) 主な商品・サービス

③業種特化型 業務支援パッケージ 「GISパッケージシリーズ」

事業ポートフォリオ ▶ **成長ビジネス** ▶ 担当事業セグメント ▶ **PR プロダクト事業**

▶ 商品概要

- 特定業種・業務に必要な地図＋機能＋コンテンツをオールインワン化したパッケージ型クラウドサービス
- 2013年発売。シリーズラインナップ7種展開中。

強み

- **高い利便性**: 住宅地図、各種地図、業務支援機能を提供。ブラウザベースでインストールも不要
- **料金体系**: ニーズに応じて県単位／市区町村単位など柔軟な課金プラン
- **情報鮮度**: 常に最新データを利用可能

▶ ビジネス状況

- 高い利便性により顧客に支持され毎年契約数を拡大
- ストック型の安定収益基盤拡大に貢献

顧客

- 不動産、建設、不動産鑑定士、税理士など
(※ 現在の契約ID数は不動産向けが最多)

競合

- 全国全自治体の住宅地図データを整備しているのはゼンリンのみ

ZENRIN GIS package

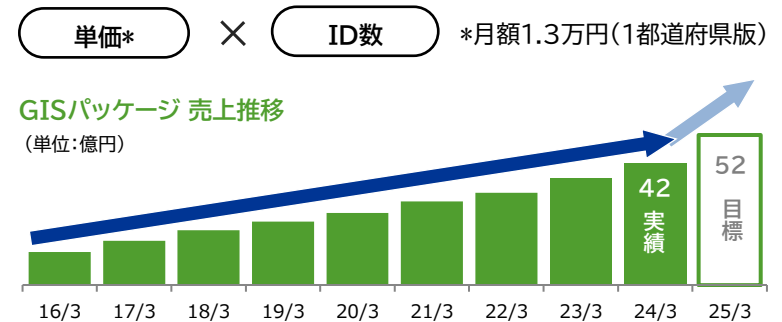
地図から始める
業務効率化

(GISパッケージ不動産の機能例)

住宅地図	ブルーマップ	用途地域
地価公示	地価調査	相続税路線価
固定資産税路線価	衛星画像	学校区
ハザードマップ	自治体リンク	

▶ ビジネスモデル

ストック型ビジネス



収益

※年数億ベースで伸長中
※2023年8月より価格改定(+2割)を実施

販路

- 全国営業所からの直販、自社EC

④ 自治体向け住宅地図配信サービス

「ゼンリン住宅地図 LGWAN」「自治体専用 住宅地図 for Web」

事業ポートフォリオ ▶ **新規ビジネス** ▶ 担当事業セグメント ▶ **PU 公共リユース事業**

▶ 商品概要

□ 自治体業務向け住宅地図配信サービス

- 「ゼンリン住宅地図 LGWAN」:
自治体ネットワーク環境「LGWAN*」に対応
住宅地図利用機能 + 台帳管理や図形描画等のGIS機能を提供
- 「自治体専用 住宅地図 for Web」:
一般インターネット環境に対応、シンプルな住宅地図利用機能を提供

強み

- 行政サービスに必須の住宅地図情報と網羅性
- 専門知識や開発不要で導入が容易
- 地図のDX化で業務効率化と部門間情報連携に貢献

▶ ビジネス状況

- デジタル庁発足など自治体DX推進機運が後押し
- 自治体業務におけるゼンリン地図のプラットフォーム化とストック拡大を目指して、全国自治体へ提案拡大中

顧客

- 全国の自治体(窓口業務、住民サービス、インフラ管理等)

競合

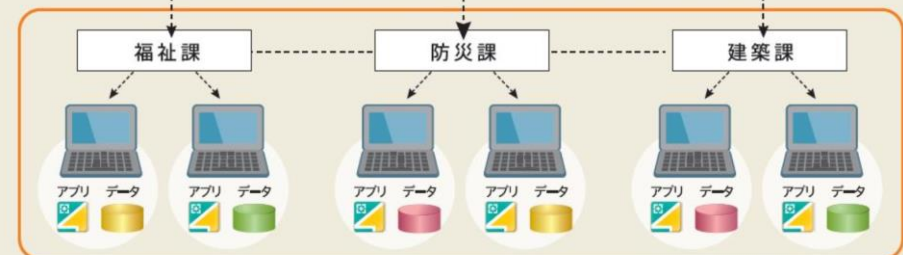
- デジタル住宅地図配信サービスとして競合なし
- GISシステムとしてはGISベンダーや大手Sierなど

*LGWAN: 高度なセキュリティを維持した行政専用のネットワーク環境



ゼンリン住宅地図 LGWAN システムイメージ

(全ての職員のパソコンで
住宅地図を使ったGISが
利用可能になる)



※アプリケーションのインストールが必要です。

地図を探す・見る

書き込む

共有する

ルートを引く(訪問支援)

印刷する(枚数制限なし)

▶ ビジネスモデル

ストック型ビジネス

収益

単価※

×

導入ライセンス数

※利用規模に応じた年額固定レンジ制
※LGWANは機能追加オプション課金あり

販路

- 自社直販

⑤ カーナビ向けデータライセンス

事業ポートフォリオ ▶ **収益基盤ビジネス**

担当事業セグメント ▶ **A M オートモティブ事業**

▶ 商品概要

□ 自動車／ナビメーカーへナビデータをライセンス提供

強
み

- **顧客基盤**: ナビ誕生以来長年に亘るメーカーとの開発・取引実績により、技術と強固な信頼を蓄積
- **柔軟な提供形式**: 顧客により異なるデータ形式・フォーマットの要望に対応可能
- **時代の変化への対応**: EVや高度安全運転支援など新しいニーズに適したコンテンツを常に提案

▶ ビジネス状況

- 国内カーナビにおけるシェア率業界ナンバーワン
(約7割、自社調べ)
- 収益動向は自動車市場と連動性が高い
- スマホナビやディスプレイオーディオが拡大する中、カーナビが車内インフォテインメントの中核機器となったことでナビ販売台数・装着率は高い水準を維持

競
合

- カーナビ向け地図データ制作企業
- スマホ向けナビサービスを展開する大手IT企業



- 道路地図ネットワークデータ
- 属性情報群
- 画像データ群
- 検索データ群 等

※ナビデータについて →【P11】

【高付加価値コンテンツの一例】

- 高度安全運転支援(ADAS)コンテンツ
- EV関連コンテンツ
↳ 充電スポットPOI、道路勾配、EV用ルーティング等

▶ ビジネスモデル **フロー型ビジネス**

収
益

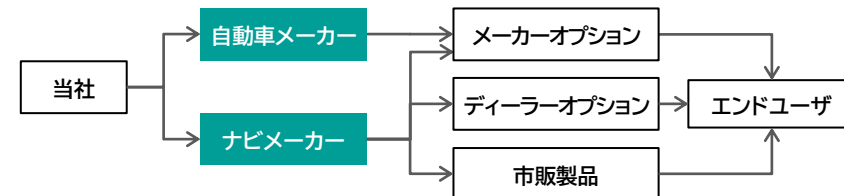
単価*

×

ナビ販売台数

* 提供コンテンツやボリューム等を加味して車種/モデルごとに個別協議
* 発売のおよそ2～3年前に契約交渉

商
流
・
顧
客



※車内インフォテインメントにおけるナビの中核化や、コネクテッド普及を背景に、比較的高単価なメーカーオプション・ディーラーオプションモデルの比率が増加傾向

⑥ 自動運転向けデータライセンス

事業ポートフォリオ ▶ **新規ビジネス** 担当事業セグメント ▶ **A M オートモーティブ事業**

▶ 商品概要

- ❑ 自動運転に貢献する高精度3次元地図データを自動車メーカー等へライセンス提供
- ❑ 「ダ イミックスマップ プラットフォーム(株)」(DMP)の設立に参画
共通基盤データを基に高速道・自専道は製品化済
- ❑ メーカーと同調しつつ一般道データのR&D継続中

強み

- ❑ 国内の技術開発をリード:
 - ・ 2000年代から独自に研究開発をスタート
 - ・ ナビビジネスで培ったメーカーとの関係性から最初期から技術開発に参画してノウハウを蓄積
- ❑ 競争力のある独自価値を保有:
 - ・ 多彩な付加価値コンテンツを整備
 - ・ 各メーカーのデータ形式に対応可能な最適化技術

▶ ビジネス状況

- ❑ 採用実績 日産:スカイライン・アリア、ホンダ:レジェンド 等
- ❑ 現状、高度な自動運転技術はハイエンド車種に限定
普及拡大にはまだ年数を要する状況

競合

- ❑ 地図データ制作企業、大手IT企業
- ❑ センサーやAI等、代替技術の進化・台頭の可能性

▶ ビジネスモデル **フロー型ビジネス**

収益

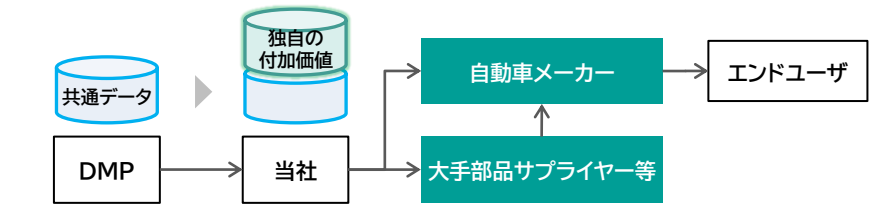
単価*

×

自動車販売台数

*提供コンテンツやボリューム等の条件を加味して車種/モデルごとに個別協議
殆どの場合はナビデータとセットで提供

商流・顧客



(注:図は高速道・自専道データのケース。一般道データは仕様と商流を検討中)

解説:自動運転向け 高精度3次元地図データとは

- ❑ **cm級精度**且つ**3次元**で走行レーン・カーブ・縦/横勾配などの物理構造を地図データ化して収録
- ❑ 速度制限・車線変更規制など多様な属性情報を車線別に格納



高精度3次元地図データにより、
車載カメラ・センサーの道路環境認識能力を補完・強化
→自動運転システムの信頼性・安全性が大きく向上

⑦ 販促支援パッケージ 「らくらく販促マップ」

事業ポートフォリオ

新規ビジネス

担当事業セグメント

MS マーケティングソリューション事業

商品概要

- 「自分でできる販促」をコンセプトに、中小・個店向けエリア分析・チラシ作成などの支援機能をパッケージ型クラウドサービスで提供
- 各種地図を使い、商圈・顧客情報・販促活動歴・獲得率などを可視化

強み

- 地図情報**: 住宅地図を含む各種地図を利用可能
- 価格競争力**: 月額定額、低価格
- 容易な操作性**: チラシ作成や分析機能をテンプレ化

ビジネス状況

- コロナ禍からの販促ニーズ回復やDX推進の後押しで需要増加中
- 本パッケージを入口として、チラシ作成や配布代行等の代行受託オプション「セクションサービス」も好調

顧客

- C向け事業を展開する個人店、中～小規模事業者*
(*例: 小売や、塾・スポーツクラブ等の会員ビジネス業態などに好評)

競合

- 地場の広告代理店、販促支援会社、印刷会社等

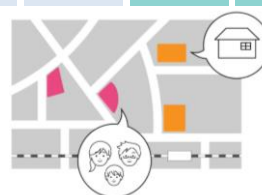
らくらく販促マップ

統計情報と地図情報を組み合わせた
エリアマーケティング機能

【Point】

勘や感覚に頼った販促から、地図とデータを活用したロジカルな販促へ進化

年代	性別	家族構成	年収
店舗からの距離	販促予算	住居形態	築年推計

チラシ作成支援
(含 地図差し込み)

ポスティング用地図出力

カンタンにチラシができる



チラシ作成受託



ポスティング受託

らくらく販促マップ
セクションサービス

ビジネスモデル

ストック型ビジネス

収益

$$\text{単価*} \times \text{ID数} + \text{支援業務の受託 (「セクションサービス」の個別契約)}$$

(*月額1,320円(税込))

販路

- 自社直販、自社EC

解説: マーケティングソリューション事業について

- 連結子会社「(株)ゼンリンマーケティングソリューションズ」のGISマーケティング、DM発送業等、「(株)ゼンリンプリントテックス」の一般商業印刷が主軸

今後、既存ビジネスに加えて、位置情報技術を活用した
販促支援コンサルやソリューション提供などの
高付加価値サービスにより、事業拡大を目指す

⑧ IoTソリューションサービス

事業ポートフォリオ ▶ **成長ビジネス**

担当事業セグメント ▶ **IoT IoT事業**

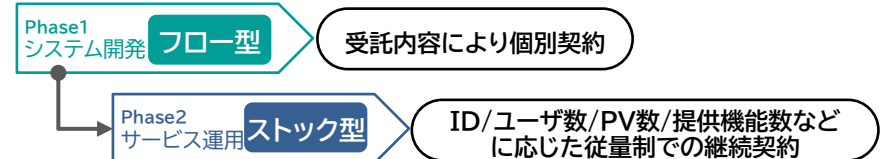
▶ サービス概要

- 各業界の大手企業を顧客として、位置情報技術を最大活用した課題解決・DX化ソリューションシステムを受託開発
- システム納入後は継続的なサービス運用を提供

※ZENRIN Maps APIについて →【P12】

▶ ビジネスモデル

- システム開発フェーズではフロー型収益
- サービス運用フェーズでは安定したストック型収益



解説:IoTソリューションサービスの提供事例

物流・配送業	顧客の業務シーン	データ管理	配置検討	運送業務			拠点への案内
	当社のソリューション	データクレンジング	エリア分析	配車計画	ルート探索・ナビ	動態管理	店舗案内
	提供価値	- 自社拠点と顧客位置の地図プロットと可視化 - 住所情報の正規化	配送拠点、配送エリア、車両、人員等の最適配置の検討	担当者のスキルや経験に依存しない配車運行計画の立案	- 大型・中型など配送車両に応じたルート探索 - 住宅地図情報を用いたラストワンマイル案内	- 車両の現在位置把握 - 客観的データに基づく業務改善	WEBサイト等で店舗を案内
損害保険業	顧客の業務シーン	データ管理	営業業務	被害予測・分析	損害査定業務	拠点への案内	
	当社のソリューション	データクレンジング	ターゲティング	営業支援	BCPサポート	調査支援	店舗案内
	提供価値	建物単位にユニークIDを付与	地図と統計情報をかけあわせて有望な新規営業先を抽出	- 訪問先へのナビ機能 - SFA/CRM連携による事務作業削減	災害リスクや被害規模・範囲を地図上で分析	災害発生時に周辺の空間情報抽出や現地の調査業務を面的に管理	WEBサイト等で自社保険商品の取り扱い店舗を案内

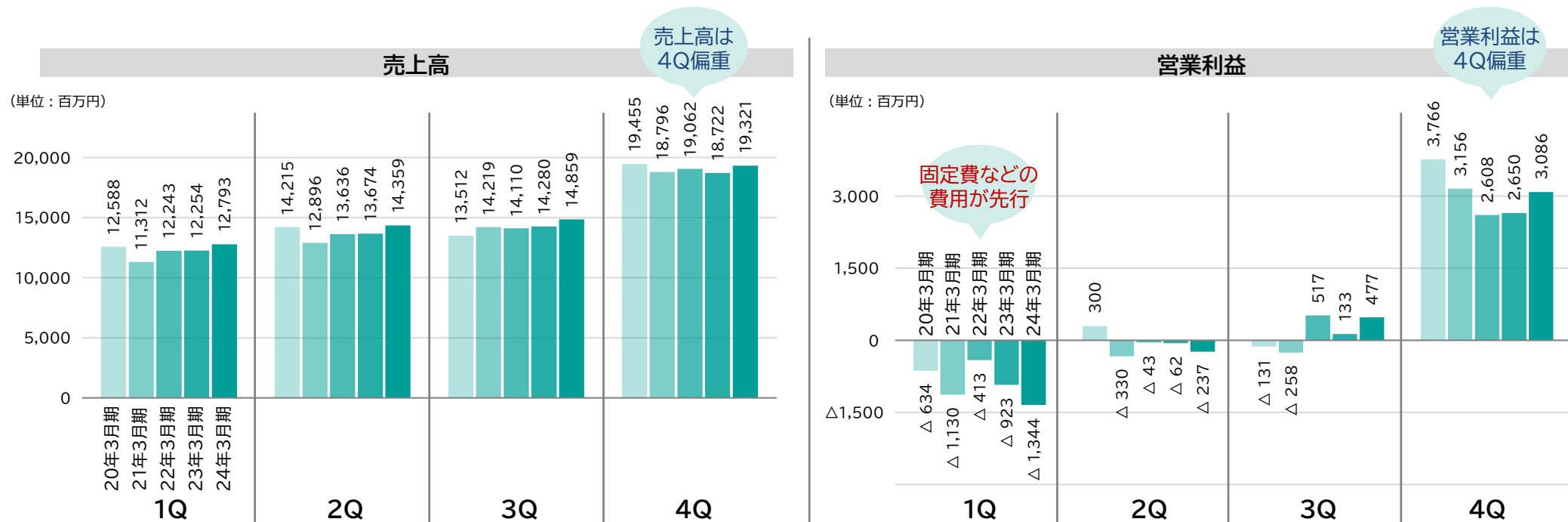
上記のほか、**小売** **金融** **情報通信** **不動産** **建設** **IT/ITサービス・インフラ** **セキュリティ** **交通** 等の業界大手企業へ提案中

3) 四半期別の収益傾向

ポイント

- ✓ 売上高が第4四半期へ偏重する傾向に加えて、
情報収集や時空間データベースの更新・維持管理に要するコストが通年で発生
 → 営業利益は第4四半期へ特に偏重する傾向

図： 売上高・営業利益の四半期別構成比率（5か年推移）



4. 中長期経営計画

ZENRIN GROWTH PLAN 2025

- 1) 戦略と取り組み方針
- 2) 数値目標
- 3) 事業ポートフォリオ：ZGP25における強化事業
- 4) 事業別の取り組み方針と売上推移
- 5) 財務方針

1) 戦略と取り組み方針

中長期経営計画：ZENRIN GROWTH PLAN 2025

ネットワーク社会における「量と質」の最適化

～ 位置情報と流通情報を最適化して価値創造 ～

事業基盤強化

社会の多様なニーズに対応できる情報プラットフォームの構築

経営基盤強化

環境変化に対応できる人財の育成と組織の構築

(2020年3月期～2022年3月期)

ZGP25 1st Stage

「ビジネスモデル変革時期」

ビジネスモデルを適切に使い分け、顧客価値増大と収益基盤強化

(2023年3月期～2025年3月期)

ZGP25 2nd Stage

「ビジネスモデル具現化」

位置情報と流通情報を最適化して価値創造

フローからストックへの転換

《実績》

- ストック型へのビジネス転換は着実に進捗
- 成長分野、基盤開発への先行投資実施
- 一方で、新型コロナウイルス感染症拡大などの影響により自動車販売減少などが大きく影響して業績面は厳しい結果に

ストック型サービス・ソリューションの強化

《取り組み》

- 業績を過去最高水準*へと早期に回復
(*コロナ禍前の2019年3月期水準を目標)
- 位置情報と流通情報を最適化して価値創造
→ 顕在化した社会課題解決へ貢献
→ 新たな価値創造とビジネスモデル具現化

2) 数値目標

- 2019年4月、中長期経営計画「ZENRIN GROWTH PLAN 2025」を公表
- 2022年4月、コロナ禍により低迷した業績の早期回復、及び顕在化した社会課題の解決のためのアクションプランを盛り込んだ中長期経営計画ローリングプランを公表

中長期経営計画「ZENRIN GROWTH PLAN 2025」

	前半期: 1st Stage			後半期: 2nd Stage		
	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
売上高	638億円	670億円	670億円	605億円	623億円	638億円
営業利益	59億円	63億円	67億円	30億円	40億円	58億円
営業利益率	9.2%	9.4%	10.0%	5.0%	6.4%	9.1%
ROE	9.7%	9.7%	9.7%	5.3%	5.1%	7.3%
DOE	3.0%以上	3.0%以上	3.0%以上	3.0%以上	3.0%以上	3.0%以上

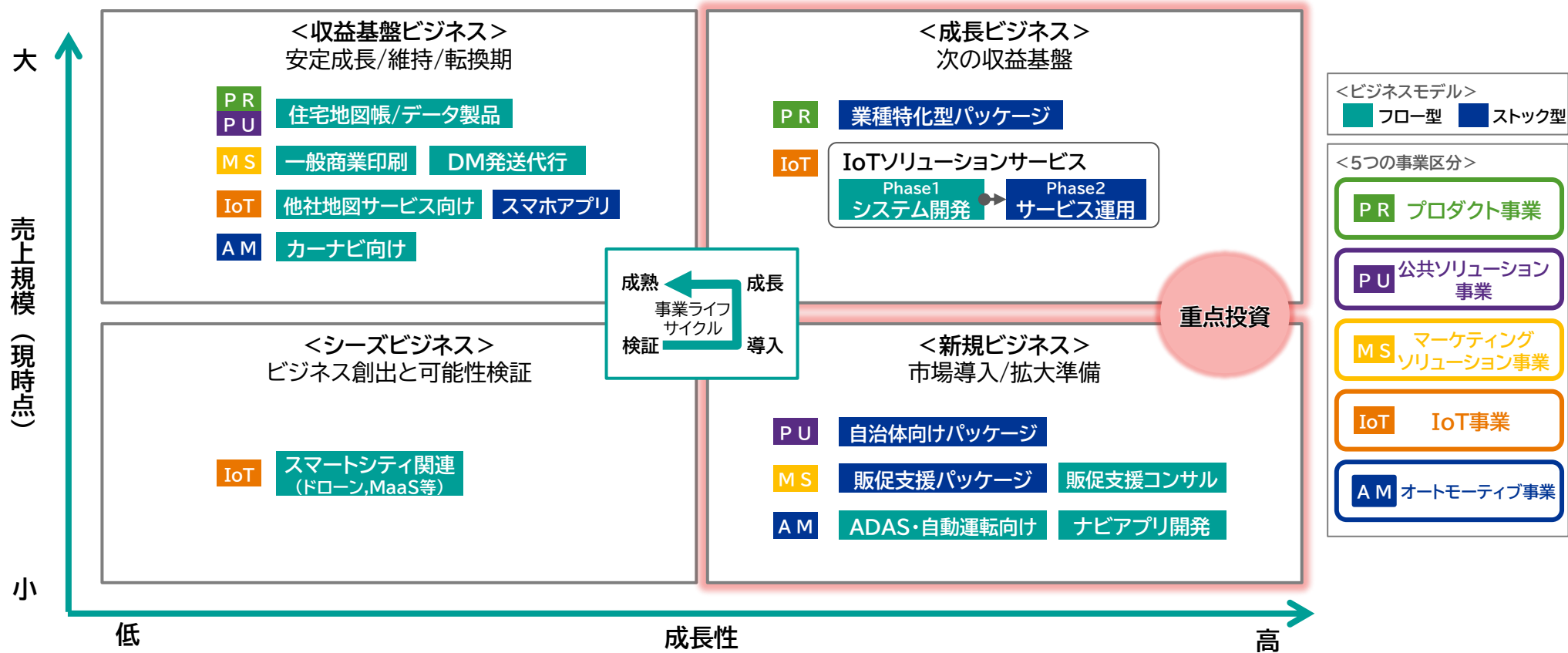
後半期:2nd Stageの目標値は
2022年4月公表のローリングプランにて公表

3) 事業ポートフォリオ：ZGP25における強化事業

「成長ビジネス」「新規ビジネス」領域推進に必要な事業基盤の開発へ重点投資を実施

→ 研究開発費 約10億円/年 設備投資費用(主にソフトウェア開発等) 約40～50億円/年

*事業基盤：ZIPIについて→【P9】



4) 事業別の取り組み方針と売上推移

ZGP25 2nd Stage 事業別取り組み方針

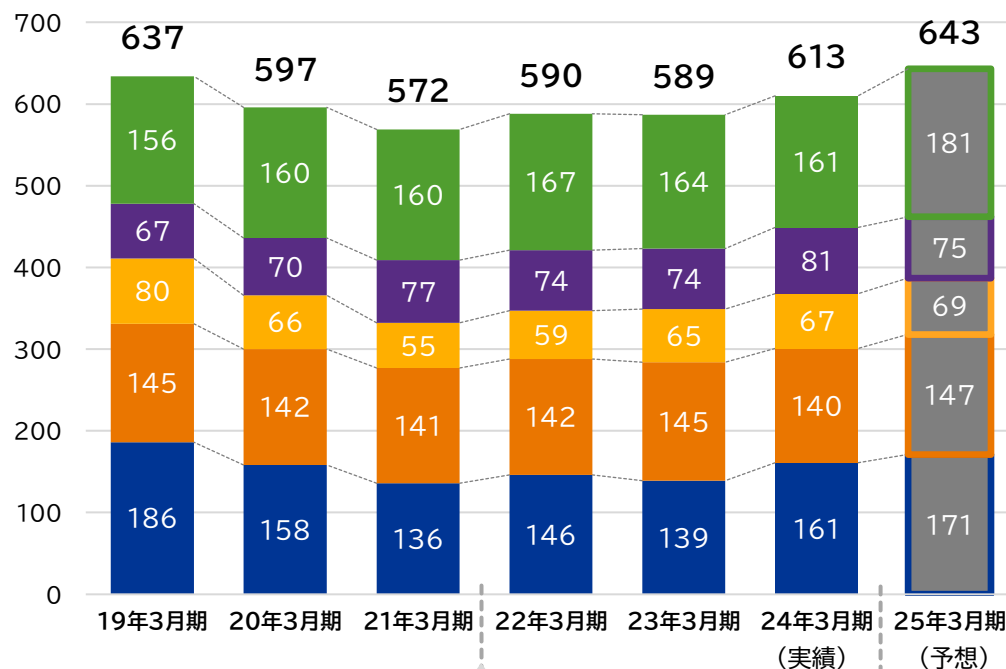
プロダクト事業	ストック型ビジネスの拡大と フロー型ビジネスの安定化で収益拡大
公共 ソリューション事業	フロー型からストック型ビジネスへの転換と 受託ソリューション構築による売上拡大
マーケティング ソリューション事業	地図情報技術の活用により 新たなマーケティング市場を創造
IoT事業	業界DXを支援するソリューション企画と アライアンスビジネス強化
オートモティブ 事業	ナビビジネスの安定と スマートモビリティビジネスの確立

(単位:億円)

中長期経営計画:ZENRIN GROWTH PLAN 2025

前半期: 1st Stage

後半期: 2nd Stage



※2022年3月期より「収益認識に関する会計基準」
(企業会計基準第29号 2020年3月31日)を適用による影響:▲10億円

※2024年4月に株Will Smartが上場により持分法適用関連会社になったことによる影響:約▲10億円

5) 財務方針

利益成長及び資産効率向上による健全な財務基盤を維持し、
中長期的な利益成長に基づいた株主還元の実施

自己資本当期純利益率(ROE)を重要な経営指標の一つと捉え、
営業利益率の向上とともに資産の効率的活用を推進し、ROEの向上を目指します。

I	ROE 7%以上	営業利益率×総資産回転率×財務レバレッジ
II	バランス投資	フリーキャッシュフローに留意した設備投資の実施 成長分野への経営資源を最適配分(M&A含む)
III	株主還元	利益成長に基づいた安定的かつ継続的な配当実施 機動的な自己株式取得

5. 株式関連

- 1) 株式の状況
- 2) 株主還元
- 3) 株主優待

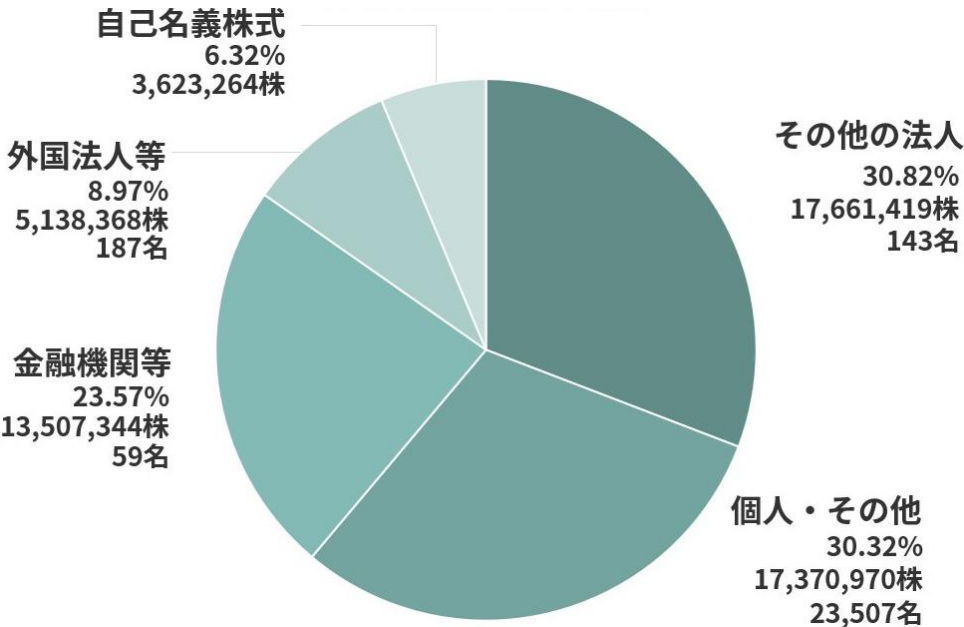
1) 株式の状況 (2024年3月31日時点)

発行可能株式総数 201,000,000株

発行済株式の総数 57,301,365株

株主数 23,897名

所有者別株式分布



※ 構成比率は小数点第3位以下を四捨五入して計算

大株主(上位10位)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
有限会社サンワ	5,271	9.81%
トヨタ自動車株式会社	4,272	7.95%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,256	7.92%
日本電信電話株式会社	4,200	7.82%
ゼンリン従業員持株会	2,602	4.84%
株式会社西日本シティ銀行	2,295	4.27%
大迫ホールディングス株式会社	1,895	3.53%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,508	2.81%
大迫 基弘	1,377	2.56%
大迫 キミ子	1,351	2.51%

※ 上記のほか、自己株式を362万株所有。持株比率は自己株式を控除して計算

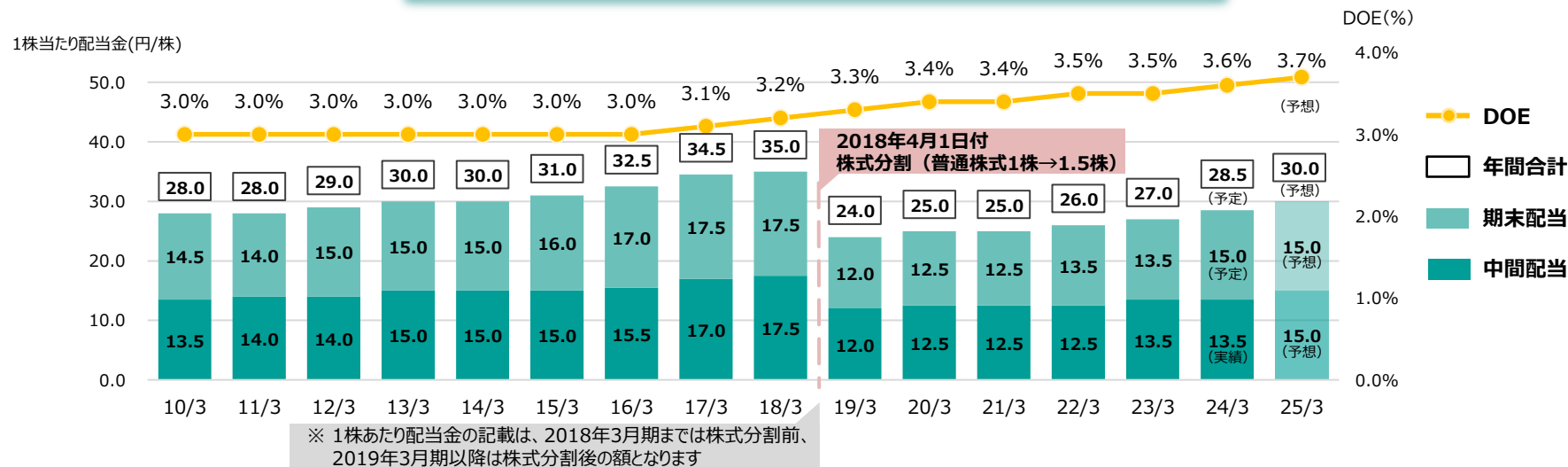
※ 持株比率は小数点第3位以下を切り捨てて記載

利益還元の
基本方針

株主の皆様に対する利益還元を最重要課題と位置づけて、
連結ベースでの中長期経営計画における利益成長に基づいた
安定的かつ継続的な配当を実施いたします

配 当

- DOE* 3%以上を目標 (*連結株主資本配当率)
- 1994年9月の福証上場以来、普通配当の減配なし



自己株式取得

- 方針:資本効率の維持・向上に資する株主還元策として、
資本政策、株価、市場環境、成長投資の機会等を考慮し機動的に実施
- 実績:2023年3月期 計2回 累計84.4万株(7.6億円分)を取得

3) 株主優待

当社グループの商品・サービスに対するご理解をより深めていただきたく、
株主優待制度を導入しております

対 象 毎年3月31日現在の株主名簿に記載／記録された株主様のうち、

保有期間	保有株式数	優待内容
継続して 3年以上	200株以上 500株未満	2,000円分 □ 「Map Design GALLERYオンラインストア」 お買い物クーポン
	500株以上	3,000円分 □ または、社会貢献団体への寄付

【2024年6月贈呈分より制度変更】

- ※ 保有期間が継続して3年以上とは、同じ株主番号で株主名簿に継続して3年以上記載または記録された株主様です。
 ※ 株主優待お買い物クーポンを利用した商品の配送料は、購入金額にかかわらず当社負担でお届けいたします。
 ※ クーポン額面以上ご購入いただいた場合、クーポン額面を超過した分につきましては株主様のご負担となります。

【ご参考】

【マップデザイン商品】

地図をデザインとして新たなコンセプトで捉えて情緒的価値を追求し、
1,000点を超えるグッズ・雑貨商品ラインナップを展開しています

Map
Design
GALLERY



取扱商品
(一部)



SNSでも話題！
「街まち 47palette カラーピンズ」
「47都道府県ピンバッジ」



大都市の交通インフラをデザイン
「街まち Metropolitan series」



彩り豊かで目で見て楽しい！
「街まち 47palette タオルハンカチ」

Map Design GALLERY
オンラインストア
<https://www.mapdesigngallery.com/>



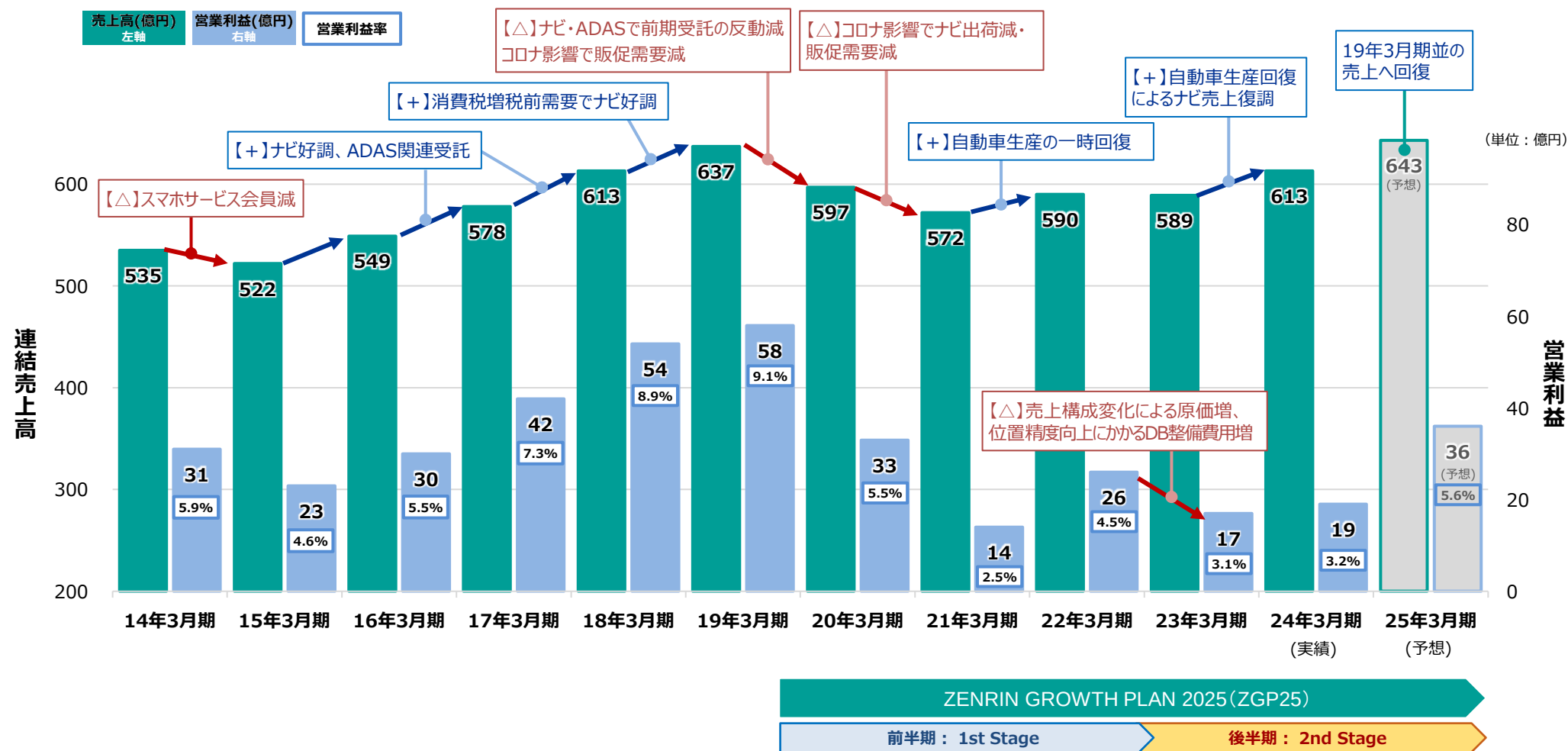
6. Appendix

- 1) 連結業績推移
- 2) 業績トレンド

1) 連結業績推移

	15年3月期	16年3月期	17年3月期	18年3月期	19年3月期	20年3月期	21年3月期	22年3月期	23年3月期	24年3月期	25年3月期 (予想)
売上高 (百万円)	52,286	54,970	57,819	61,332	63,747	59,771	57,225	59,053	58,933	61,355	64,300
営業利益 (百万円)	2,389	3,038	4,234	5,441	5,824	3,300	1,436	2,670	1,799	1,981	3,600
営業利益率 (%)	4.6	5.5	7.3	8.9	9.1	5.5	2.5	4.5	3.1	3.2	5.6
経常利益 (百万円)	2,751	3,427	4,527	5,863	6,200	3,709	1,683	3,044	2,104	2,060	3,700
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	1,464	1,610	2,462	3,336	3,206	2,633	1,248	3,658	2,770	2,078	2,500
ROE (自己資本当期純利益率) (%)	3.9	4.0	6.0	8.2	8.1	6.6	3.0	8.1	5.9	4.4	5.0

6. Appendix 2) 業績トレンド



ZENRIN

Maps to the Future

株式会社ゼンリン IRページ「株主・投資家の皆様へ」
<https://www.zenrin.co.jp/company/ir/>
IRお問い合わせ先 zenrin-ir@zenrin.co.jp